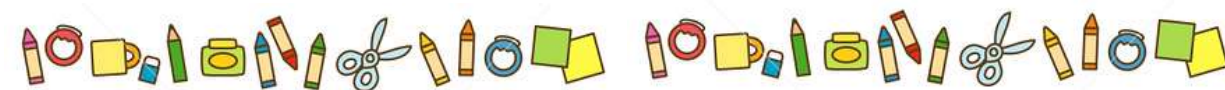


2016 年度造形展 各学年の見どころ

川西市立加茂小学校



1 年生『学校大好き！友だち大好き！』

「花のみちをとって」(平面・立体)「いただきまーす！」(立体)
「くじらぐもにのって」(平面・共同)



4 月に入学して初めて出会った友達も今ではみんな、同じクラス、同じ学年の仲間です。

初めて一緒に学習した「はなのみち」にちなんで、1 年生 75 人のお花を咲かせました。はさみを使って好きな模様の花びらを作り、重ね合わせていきました。咲き誇る花の道に思わず「わあ、きれい！」と子どもたちの声が聞こえてきそうです。

花の道を通った先には、空にぽっかりくじらぐもが浮かんでいます。「天までとどけ、一、二、三。」でくじらぐもに乗った子どもたちは、空の旅を楽しみます。雲の上で遊ぶ自分を想像して、動きを表現しました。

くじら雲の上で遊ぶ子どもたち。「おや、もうおひるだ。きょうは、くじら雲の上でごはんをたべよう。」と、みんなでお弁当を広げます。ウインナーや卵焼き、子どもたちの大好きなおかずがいっぱい詰まった特製のお弁当です。本物そっくりに見えるように色を作り、紙粘土で作ったご飯やおかずの色付けをしました。友達と過ごす日常の生活と合わせながらご覧ください。



2 年生『海・輝ける命と希望の未来』

「かがやく海のせかいへ ようこそ」(平面・共同)
「なかまといっしょ えがお いっぱい！」(立体)「すすめ！ぼく・わたしの希望号」(共同)

2 年生は、国語の授業で「スイミー」を学習しました。みんなで力を合わせる素晴らしさ・一人一人の持つ個性の大切さに感動しました。そして、みんな違うからこそ、どの子もが輝くということを、魚たちに託して表現しました。そんな命あふれる海へ、仲間と一緒に、未来へ向かって進んでいきます。楽しそうな歌声まで、聞こえてきそうです。

「輝く海の世界へ ようこそ」では、混色の勉強をしながら、たくさんの色合いの画用紙を、何時間もかけて作りました。それをいろいろな形に切ってたくさんのおうろこを作り、貼り方も工夫して仕上げていきました。ひれは、色画用紙に薄く絵の具を塗って作った紙で作り、飾りも工夫してつけました。一人ひとりみんな違う、自分だけの魚です。どの魚も個性にあふれ、輝いています。みんなで仲良く自由な海を泳ぎます。

「なかまといっしょ えがお いっぱい！」ペットボトルに芯材を入れ、紙を巻いた上に、紙粘土で肉付けをし、色画用紙を貼りつけて服を着せていきました。髪の毛をつけ、飾りも考えて人形を作り上げました。みんなで大きな船に乗り、未来へと「出発進行！」・・・船の窓からも、楽し気に手を振っています。

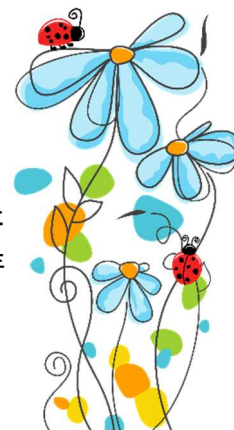
希望に満ちた子どもたちの気持ちを、楽しく表現しました。ゆっくりご覧ください。

3 年生『「つながる命」 森とともに生きる』

「みんなのてんちゃん、天までとどけ」(共同)「いっしょに大きくなろう！」(平面)
「ドリームフラワーランド」(立体)

3 年生から始まった理科の学習。植物や昆虫に興味のある子が大勢いて楽しく植物の栽培や昆虫の飼育をしてきました。そして、観察するたびに大きく成長していくことを驚き、喜び、生き物の「不思議」をたくさん発見し、小さな生き物にも一つ一つ大切な命があり、一生懸命生きているのだと感じることができました。植物や昆虫など生き物たちはお互いにかかわりあいながら生きていることにも気づき、すべての命の大切さにも触れるきっかけになったように思います。

万博公園や猪名川での自然観察では、自然の美しさや力強さも感じる事ができました。小さい物にも大きな物にも、全ての生物には命の輝きがあり、そんな自然とつながり、そして共に生きるイメージを子どもたちは作品の中で表現しています。12 色の絵の具も、粘土や紙も子どもたちの思いが込められたものになっています。一人ひとりが納得いくまで最後まで取り組んだ作品を是非お楽しみください。



4 年生『豊かな自然と、命の水に守られて』

「里山～自然と生き物が共存する世界～」(共同)「出発！地球マモレンジャー」(平面)
「大地のめぐみに集まる命」(立体)

4 年生は、里山体験や理科の学習で、自然と触れ合い、四季の変化や自然の力強さや美しさを感じることができました。また、社会では、すべての命の源である水についての学習や環境を守るためにゴミについても学習しました。すべての生き物たちにとって大切な地球の環境を守り続けていくために自分自身はどのようなことができるだろうか考えました。

「命を守る水と樹」では、豊かな水源のもとに立つ一本の樹を中心に、紙粘土や画用紙で作った多種多様な生き物が、互いに共存する様子が細かく再現されています。美しい樹を囲み生きている小さな生き物たちの息吹も聞こえてきそうです。

「地球マモレンジャー」では、一人ひとりが地球マモレンジャーとなり、工夫をこらした乗り物に乗り、広い宇宙・深い海の中・地中の奥深くまで思いをめぐらせて地球を守るために活躍する様子を表現しました。絵の具・色鉛筆・パス・油性ペン・コンテ・チョークなどの様々な表現材料を使い、じっくりと時間をかけて思い思いの表現につなげました。

一人ひとりが思い描く豊かな自然環境やそれらを守っていくことの大切さを思いながら、作り上げた作品をゆっくりとご覧ください。



5年生『自然がはぐくむ素敵なのち』

「自然がはぐくむ素敵なのち」(平面)

「みんなで遊べば心ウキウキ！ネイチャーパーク」(立体)

「大空へ向かってスイングバード」(立体)

静かな風と心地よい波に揺られながら水上を満喫したカヌー・カヤック。

太陽の光と雨、大地の栄養を吸収して育ったじゃがいも。その恵みをいただき、調理して食べたカレーライスの味。夜の闇の中にほのかにともるキャンドルの炎と友だちの笑顔。

身体全体で自然の大きさ・いのちの息吹を感じた自然学校。

そんな素敵な自然体験は私たちに“喜び”や“感動”をも与えてくれました。

「私たちも自然とつながって生きている“自然の一部”なんだ！」

「私が私らしくのびのびと生活し、遊ぶことができる夢の場所があったらいいなあ～」

そんな気持ちをイメージしたのが『ネイチャーパーク』です。こだわっている細部まで見てもらえると嬉しいです。

木々の間から見える「大きな海」。そこは生物のいのちがはじまった場所。“昔からのいのち”（祖先）がリレーして、“今の私たちのいのち”につながっています。そして、そこから放射状に羽ばたいている鳥は“未来の私たち”です。

のびやかに世界を広げていく「これからの私たちの成長」を想像しながら見てください。

6年生『すべての生き物を豊かな自然で支えあえる平和な未来』

「ピース・フル・ワールド」(平面)

「ラブリーハウス」(立体)

「すべての生き物を豊かな自然で支えあえる平和な未来を目指して」(共同)

6年間の小学校生活の中で、様々な体験を積んできた6年生。その体験の中で、自然の中で生かされていることを学び、平和の大切さを実感してきました。仲間とともに取り組み、やりぬくことの心地よさも経験してきました。

そんな学習の中で学び、感じたことを、色や形に置き換え表現する力も身につけました。修学旅行では実際に広島へ行き戦争の恐ろしさを肌で感じ、平和への思いを強く持ちました。共同作品やピース・フル・ワールドでは、そこで見たり感じたりしたことやこれまでに学んだ平和への思いをこめました。ずっと作るのを楽しみにしていたラブリーハウスでは、様々な材料を組み合わせで住んでみたくなるような夢がいっぱいつまった家をつくりました。一人一人の個性あふれる作品をご覧ください。



会場図

